

科 目 名	英語 I A English I A			担当教員	伊藤喜久代 / 水野知津子 鳥越洋子 / ジュリアン・セント 窓口教員 (セイント先生、鳥越先生：藤原)		
学 年	1 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	4
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	13120009	単位区分	履修単位
学習目標	読む、書く、聞く、話す、の英語の4技能の全体的な向上を目指し、基本的なコミュニケーション能力の育成を図る。これらの技能の養成の基礎として、基本的な文法や語彙の知識が必要とされるので、語彙や英文法の知識の修得も図る。						
進め方	英語 I A (総合英語) : リスニングから読み物を導入し、内容を把握させる。定期的に小テストを実施し、学習内容を定着させる。また、本文中の進出文法事項も理解し使用できるよう、反復練習を行なう。ペアワーク、グループワークを取り入れ、英語でコミュニケーションをとる機会を与える。 英語 I A(L&S) : 小人数クラスのメリットを生かし、ペアワークやグループワークを通じて英語で自己表現する機会をできるだけ与える。出席番号前半の者は前期鳥越、後期セイントが担当し、後半の者はその反対の順になる。以下の学習項目では出席番号前半用のもので、後半の者は前期後期が逆転する。試験は各期末に実施する。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	English I : (1) オリエンテーション・辞書指導(3) (2) 文法基礎指導(4) (3) Lesson 1 This Is Me(7) (4) Lesson 2 Dewey the Library Cat(7) English I (L&S) : (1) オリエンテーション・Commuting to School(2) (2) Using the Phone(1) (3) The School Festival(1) (4) Recycling and the Environment(1) (5) Driving and Directions(1) (6) Using Computers and E-mail(1) (7) Doing Volunteer Work(1)			English I : ・電子辞書を使うことができる。 ・助動詞の意味、用法が理解できる。 ・進行形の意味、用法が理解できる。 ・基本的な英語の文型が理解できる。 ・受動態の基本的な用法が理解でき、使用できる。 ・不定詞、および動名詞の使用法が理解できる。 ・現在完了の基本的構造、使用法が理解できる。 English I (L&S) : ・身近な話題についての大まかな聴き取りができる。 学習・教育目標 : (D)			
	[前期中間試験](1)						
	English I : (5) 中間試験返却(1) (6) Lesson 3 A World of Colors (7) (7) Lesson 4 Forests for the Future (8) (8) For Reading 1 The Man Who Walked between the Towers (7) English I (L&S) : (1) Talking about the Weather(1) (2) Listening Review 1 & Tale Off to Sydney(1) (3) Weekend Plans(1) (4) Shopping(1) (5) Visiting the Doctor(1) (6) Hobbies(1) (7) Superstitions(1)			English I : ・形式主語を用いる不定詞の用法が理解できる。 ・動名詞の用法が理解できる。 ・現在分詞、過去分詞の形容詞的用法が理解できる。 ・関係代名詞、関係副詞の用法が理解できる。 ・英文の物語を読み味わうことができる。 English I (L&S) : ・身近な話題についての聴き取りができる。 ・与えられたテーマに沿ったグループやペア単位でのコミュニケーション活動において、英語による自己表現ができる。 学習・教育目標 : (D)			
	前期末試験						
学習内容	English I : (1) Lesson 5 A Dive into the Ocean (10) (2) Lesson 6 El Sistema: The Miracle of Music(11) English I (L&S) : (1) Unit 1 Are you in this class?(2) (2) Unit 2 There's a downstairs!(2) (3) Unit 3 For computer questions, press one now.(2) (4) Unit 4 What's Bob doing?(2)			English I : ・疑問詞＋不定詞の構造、用法が理解できる。 ・過去完了、過去完了進行形の用法が理解できる。 ・知覚動詞、使役動詞の用法が理解できる。 English I (L&S) : ・How to make informal introductions, etc. ・How to identify yourself on the phone/ ask how someone is, etc. ・How to suggest an activity/ an alternative, etc. ・How to talk about actions in progress, etc.			
	[後期中間試験](1)			学習・教育目標 : (D)			

	English I : (3)後期中間試験返却(1) (4)Lesson 7 Why Are You Sleepy (11) (5)Lesson 8 Haruki Murakami Abroad(11) English I (L&S) : (5) Unit 5 You lose it. We find it. (2) (6) Reviews, Self Test and Extra Practice (1) (7) Unit 6 We're going to win. (2) (8) Unit 7 Can you Dance? (2)	English I : ・仮定法過去の構造、用法が理解できる。 ・助動詞＋現在完了の構造、用法が理解できる。 ・前置詞＋関係代名詞の構造、用法が理解できる。 ・現在分詞を使った分詞構文の構造、用法が理解できる。 ・関係代名詞の非制限用法の使い方が理解できる。 English I (L&S) : ・How to talk about habitual activities, etc. ・How to make an appointment, etc. ・How to express obligations/regrets, etc.
	後期末試験	学習・教育目標：(D)
	試験返却(1)	
評価方法	英語 IA（総合英語）（75%分）と英語 IA(L&S）（25%分）とを総合して評価する。 英語 IA（総合英語）： ・定期試験を 60%，その他を 40%（取り組み態度，提出物，小テスト，単語テスト等）として評価する。 英語 IA(L&S）： ・授業活動への参加状況や提出物を 50%，リスニングテストや定期試験を 50%として評価する。	
履修要件	特になし	
関連科目	英語 I A → 英語 II A	
教材	English IA: UNICORN English Communication 1（文英堂），ESSENTIAL Workbook， コーパス 4500（東京書籍），電子辞書 L&S: True Colors 1 (Longman) [セイント]， ORAL COMMUNICATION Revised EXPRESSWAYS I Advanced Edition（開隆堂）[鳥越]	
備考	・理解度，定着度に応じて進度を調整することがある。 ・電子辞書は，英和として「ジーニアス」が，和英として「プログレッシブ」または「ジーニアス」がコンテンツとして入っているものを各自用意すること。	